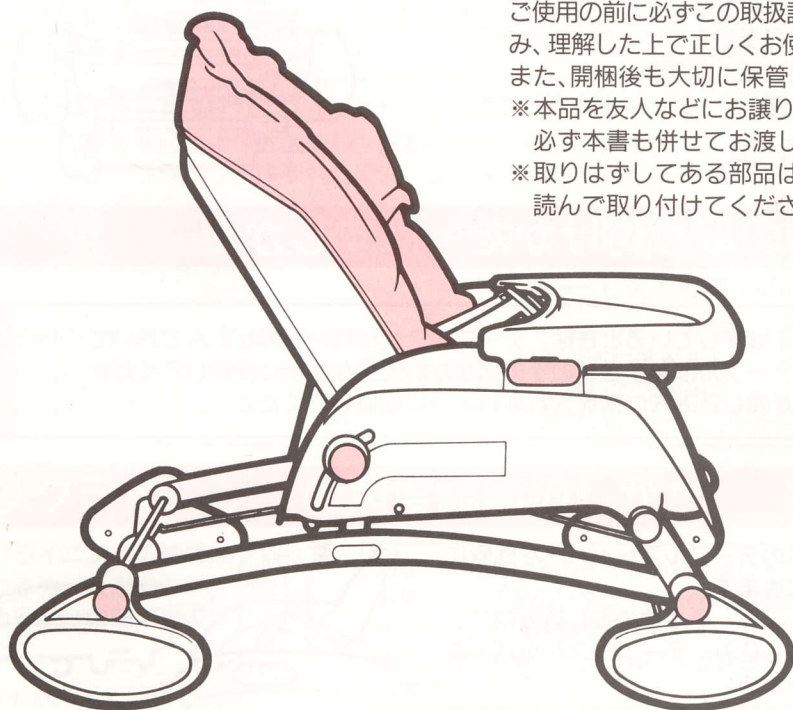


COMBI

コンビ

スウィートスウィングラック スウィートスウィングラックLX 取扱説明書



ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよく読み、理解した上で正しくお使いください。
また、開梱後も大切に保管してください。
※本品を友人などにお譲りになるときは、必ず本書も併せてお渡しください。
※取りはずしてある部品は、本書をよく読んで取り付けてください。

もくじ

- | | | | |
|----------------------|---|------------------|---|
| ●使用目的 | 1 | ●クッションの取り付けかた | 4 |
| ●お子さまの安全のため必ずお守りください | 1 | ●テーブルの取り付け・はずしかた | 4 |
| △警告・△注意 | | ●本体の固定・移動のしかた | 5 |
| ●梱包部品 | 2 | ●スウィングのしかた | 5 |
| ●各部のなまえ | 2 | ●日常のお手入れのしかた | 6 |
| ●ベルトの使いかた | 3 | ●ご使用期間のめやす | 6 |
| ●リクライニング角度調節のしかた | 3 | | |

使用目的

本品は、室内においてお子さま用のラック及び椅子として使用することを目的としています。

お子さまの安全のために必ずお守りください。

お使いいただけるお子さまの年齢は0～2才頃までです。

- 首のすわらない0～2、3ヵ月頃まではおやすみ位置で使用してください。
- 上記の年齢以外のご使用は予期せぬ事故を招く恐れがありますのでおやめください。

⚠ 警告

思わぬ危険を招く恐れがあります

- 必ず保護者の目の届くところで使用してください。
- 次のような場所では使用しないでください。
 - ストープなど火気のそば
 - 落下物などの心配のある場所
- お子さまがラックを操作したり、動かすことはおやめください。
- お子さまが本品を操作したり、動かすことはおやめください。
- 角度調節握りは、ゆるいまま使用するとスリップをおこし角度がずれることがあります。必ずしっかりと締めてください。
- 落下など強い衝撃が加わり、変形・割れ・部品破損が生じた場合は使用しないでください。
- スウィング使用中にお子さまに異常が生じた場合は、すぐに使用をおやめください。

お子さまが落下する恐れがあります

- お子さまをラックに乗せるとき、股ベルトと腰ベルトは必ず使用してください。
- 各ベルトはお子さまの体に合わせてきちんと締めてください。
- リクライニングの角度を変えたときは、そのつどベルトの長さを調節してください。
- お子さまが座面に立ったり、テーブルや手すりから身を乗り出さないよう注意してください。
- お子さまを乗せたままで、持ち上げて移動しないでください。
- お子さまが乗り降りするときは、必ず保護者が付き添ってください。

ラックが転倒しお子さまが落下する恐れがあります

- 次のような場所では使用しないでください。
 - 階段のそば、段差、傾斜のある場所
 - タイル等すべりやすい場所
- 移動するとき以外は、必ず前・後脚いずれかをスウィング状態にしてください。
- 二人以上のお子さまを乗せないでください。

⚠ 注意

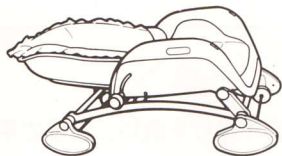
思わぬ事故を招く恐れがあります

- リクライニングの調節をする場合は、必ず背もたれ上部の中央を片手でささえ操作してください。
- クッションは必ず取り付けて使用してください。背もたれ及び座面に穴等があり、お子さまが傷つくことがあります。
- 使用目的以外の使用はおやめください。
- ラックを改造したり、分解することはおやめください。
- 屋外での使用はおやめください。(風雨にさらさないよう注意してください。)

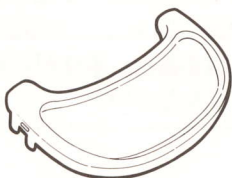
梱包部品

最初に全て部品が揃っているか、確認してください。

本体組み上がり
(クッションを含む)…… 1 個



テーブル…… 1 個



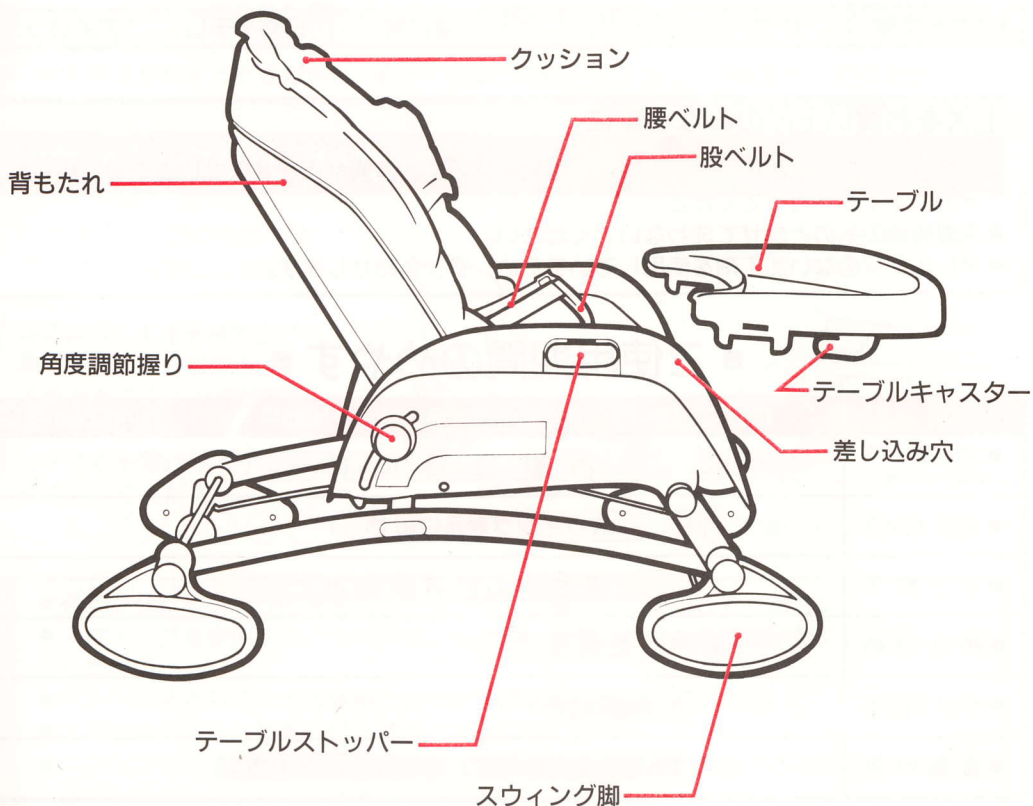
ベルトカバー
(LXのみ)…… 2 個



取扱説明書…… 1 冊



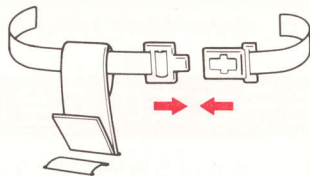
各部のなまえ



ベルトの使いかた

股ベルト上部の輪の中に腰ベルト（差し込み側）を通し反対側の腰ベルト（受け側）と結合させます。

確認：バックルの両側を軽く引き結合されているか確認してください。

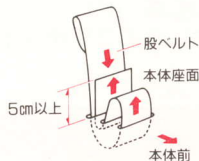


股ベルトの長さ調節および取り付け方法

クッションを上げて股ベルトの長さを図のように調節します。

※ 端末まで5cm以上余裕をもたせて調節してください。

※ 調節後股ベルトを引き上げ、股ベルトが抜けないことを確認してから使用してください。



ベルトをはずすときは

バックル（受け側）中央部を押し、バックル（差し込み側）を引き抜きます。

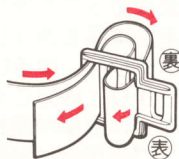


腰ベルトの長さ調節方法

腰ベルトの長さを図のように調節し、左右の長さを同じにします。

※ 腰ベルトがバックルからはずれた場合、図の矢印の方向に差し込み調整してください。

※ 腰ベルトは大人の親指が入るくらいの際間をのこし、しっかりと締めてください。

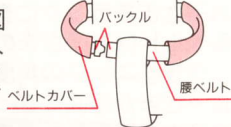


注意

- リクライニングの角度を変えるとベルトの長さが変わります。そのつど調節してください。

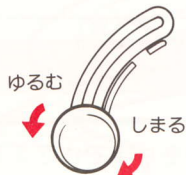
—— L Xをお買上のみなさまに ——

ベルトカバーを図のように各ベルトに通してご使用ください。



リクライニングの角度調節のしかた

リクライニングの調節はグリップをゆるめ、任意の角度に動かし、しめるだけの簡単な操作でおこなえます。



お使いいただけるお子さまの年齢は0～2才頃までです。

月齢ごとに下記のリクライニング角度位置でご使用ください。

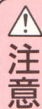
- 0～2、3ヵ月頃まではおやすみ位置で
- 2、3ヵ月頃～5、6ヵ月頃まではおやすみからおあそびの間で
- 5、6ヵ月頃～2才頃まではゲップからおしょくじ・おあそびの位置で

上記の年齢以外のご使用は予期せぬ事故を招く恐れがありますのでおやめください。

注意

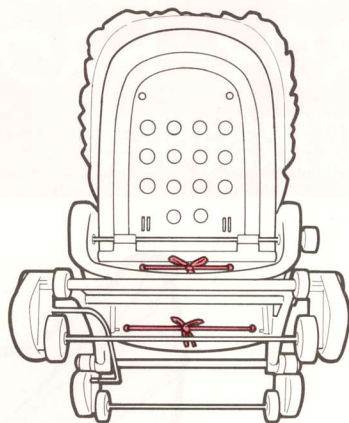
- リクライニングの調節をする場合は、背もたれがねじれる恐れがありますので、背もたれ上部の中央を片手でささえて操作してください。
- 角度調節握りは、ゆるいまま使用するとスリップをおこし角度がずれることがあります。必ずしっかりと締めてください。

クッションの取り付けかた

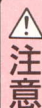


- クッションは必ず取り付けてご使用ください。背もたれ及び座面に穴等があり、お子さまが傷つく恐れがあります。

- 1 クッションを本体にのせ、腰ベルトと股ベルトを通します。
- 2 クッションの裏に取り付けてあるひもを本体に通し結びます。
(クッションのひもは、中央と座前部の裏側の2ヵ所に各2本ずつ、合計4本ついています。)
※中央のひもを本体に通すときは、リクライニングの角度調節を行い、背もたれを立ててから行ってください。
- 3 背もたれの上部にクッションをかぶせてセットします。



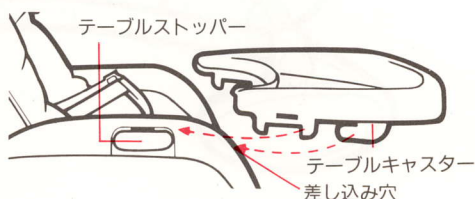
テーブルの取り付けかた・はずしかた



- テーブルをはずしているときは、テーブルストッパーを押し込んでおいてください。
- はずしたテーブルはお子さまの手の届かない安全な場所に保管してください。
- お子さまが差し込み穴に指を入れないように注意してください。

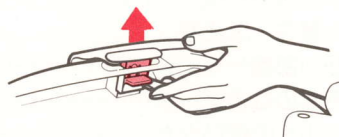
取り付けかた

- 1 本体両サイドのテーブルストッパーを外側に引き出しておきます。
- 2 テーブルキャスターを本体の差し込み穴にいっぱいまで差し込み、テーブルストッパー左右を押し込みます。
- 3 テーブルを軽く動かして、はずれないことを確認してください。



はずしかた

テーブルストッパーの内側の凸部に指をかけ外側に引き出してから、テーブルを引き抜いてください。

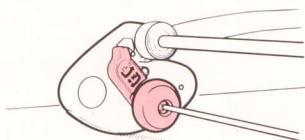


本体の固定のしかた・移動のしかた

固定のしかた

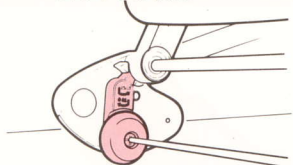
- 後脚をスウィング状態にし、前脚を車輪状態にする。(後脚を車輪にし、前脚がスウィングでもラックは固定されます。)

●後脚



スウィング状態

●前脚

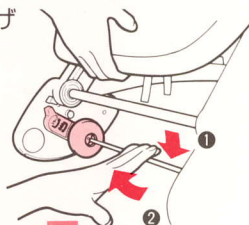


車輪状態

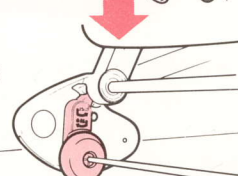
移動のしかた

- 前・後脚とも車輪状態にしてください。

本体を持ち上げながら



●車輪状態

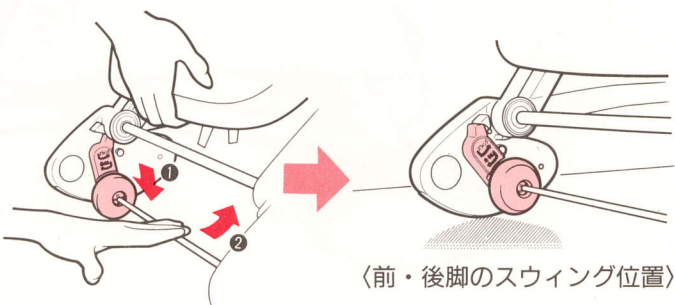


注意

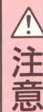
- 前・後脚の状態を切り替えるときは、必ず本体を持ち上げ、車軸を下に引きながら行ってください。
- 本体を移動するとき以外は、必ず・後脚いずれかをスウィング状態にしてください。

スウィングのしかた

- 1 リクライニングの角度をスウィングの位置にしてください。
- 2 図のように本体を持ち上げ、車軸を下に引きながら、前・後脚ともスウィング状態にしてください。
- 3 お子さまを寝かせて手で軽くゆらしてください。



〈前・後脚のスウィング位置〉



注意

- 必ずリクライニングの角度をスウィングの位置に使用してください。
- スウィングを使用するとき以外は、必ず前・後脚いずれかを車輪状態にして固定してください。
- ベルトは必ずお子さまの体格に合わせて調節し、使用してください。
- お子さまの様子に気をつけ、適度にゆらしてください。
- スウィング中は思わぬ事故を招く恐れがありますので、他のお子さまが操作したり、近づいたりしないように注意してください。

日常のお手入れのしかた

- テーブルや本体が汚れたときは、必ず薄めた中性洗剤かぬるま湯をしめらせた布で拭いてください。腰ベルトと肩ベルトは水拭きしてから陰干してください。

⚠ 注意

- 洗剤を原液のまま使用すると、本体がわる恐れがあります。必ず、薄めて使用してください。

クッションの洗濯方法

- クッションは洗濯機で洗うことができます(弱水流)。脱水後、綿の片寄りを直し、日陰で平干してください。
- 漂白剤、ドライクリーニング、アイロンは使用しないでください。

クッション ベルトカバー(LX)	股ベルト(LX)	クッション (股ベルト、ベルトカバーLXのみ)			
洗濯水流弱	手洗い	ドライクリーニング	漂白剤	日陰平干し	アイロン

LXをお買い上げのみなさまに

- 洗剤は、天然脂肪酸をベースとした、蛍光剤、香料、酵素などを含まない洗剤を使用し、十分にすすぎを行ってください。
- 洗濯時他のものと混ぜて洗わないでください。
- アレルゲンのない加工剤を使用しているため、多少色あせします。

■ ご使用期間のめやす ■

	0	3ヵ月	6ヵ月	9ヵ月	12ヵ月	24ヵ月
● 寝 椅 子 (一番寝かせた角度で)	ベッド代りに	お 昼 寝 程 度 に				○ ○ ○ ○ ○
● スウィング		スウィング表示位置で				○ ○ ○ ○ ○
● 遊 び 椅 子		赤 ち ゃ ん が 喜 ぶ 角 度 で				○ ○ ○ ○ ○
● 授 乳 の 時		一 番 倒 し た 角 度 で				○ ○ ○ ○ ○
● ゲップの時		ゲップの表示角度で				○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
● 食 事 椅 子		果汁・離乳食を快適な角度で		食事はおしよくじ表示の位置で		○ ○ ○ ○ ○